

# 今回の先生は、先輩ツー!?

30



## 今年、県芸に合格し進学予定の先輩から、デッサンの講評をー?!

県立芸大のデザイン専攻へ進学予定のMさん。画塾やクリエイティブアーツコースで学んだことを後輩へ伝える為に熱く語りました。



### 受験のためのデッサンってね

「入試では何も無い所に光を決めて、想像を描くこともある。本当だけを追い求めないで。」など、目から鱗な情報も盛り沢山!?

クリエイティブアーツコース3年  
でこの4月から県立芸術大学へ進学  
予定の先輩が、後輩(2年生)のた  
めにデッサンコンクールの講評会を  
開いてくれました。一人ずつ作品を  
見ながらどこが出来ていて、どこを  
改善したらよく見えるのかを細かく  
講評してもらえた時間は、2年生に  
とってとても有意義な時間になっ  
たかと思えます。3年生が伝えた内容  
を少しと、講評会後に2年生から聞  
いたインタビュー内容をお届け!  
先輩「モチーフの位置を決めた  
ら、それを立方体などに置き換えて  
形を捉えて影を大きく入れて全体を  
捉える。その後、ガーゼで擦ったり  
してトーンを整えてたりしたよ」  
先輩「後は、反射光を表現するために、端っ  
こまで真っ黒にするんじゃないかと感  
を出している。ただ、金属は輪郭が見えるく  
らいにしている。」「練り消しやプラスチ  
ック消しゴムなどの使い分けは、表現によ  
って変えたり、紙が削れて色が乗らなくなるか等  
を考えたりして選んでいるよ」  
質問「先生に講評されるより、先輩から聞く  
のはどう?印象変わる?」  
2年生「変わりました!話が入ってきやす  
い。同じ環境で頑張ってきたのを見ていた  
し、同じ悩みを抱えたうえで克服、解説だ  
ったので、素直に話しを聞けた。先生たちな  
ら、少し反発心を持ってしまっていたかもし  
れないです(笑)」  
ここでは載せられないくらい、有料級な時間  
になったと思います。

「塾は週4で3時間くらい通ってました。え、根気を入れたやつですか?1ヶ月位です。」

閲覧ありがとうございます